

ミルクとハニー

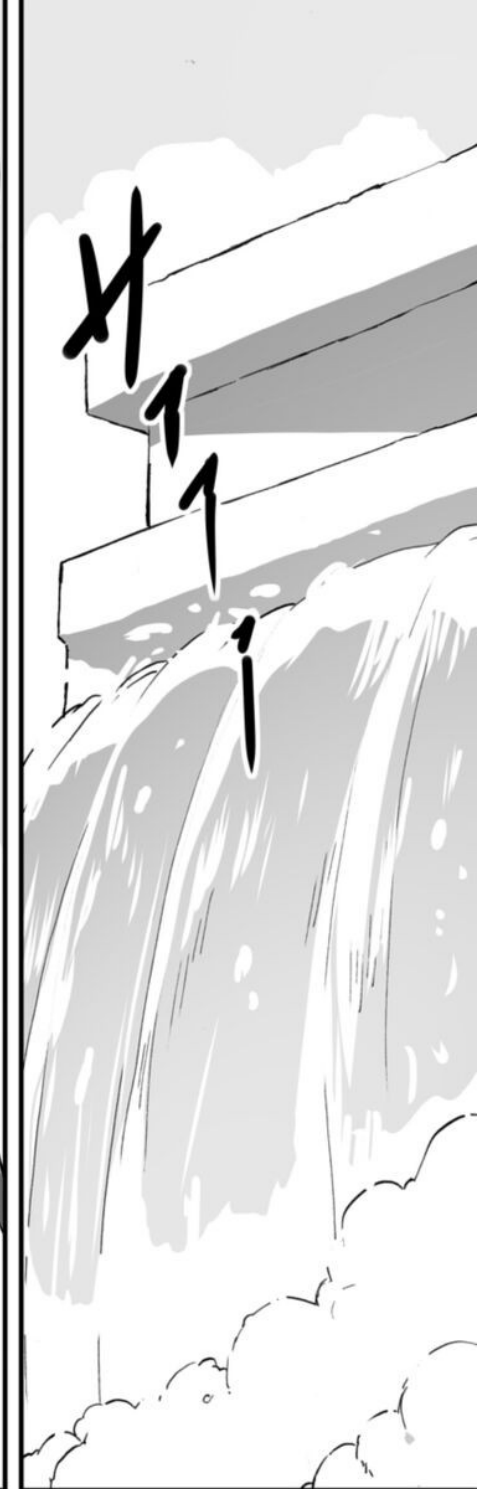
Milk and Honey
Vol.2

「それに、何回調教しても
また俺のことどう
言うのを忘れたか？」

「忘れわけがないです
ご主人様」







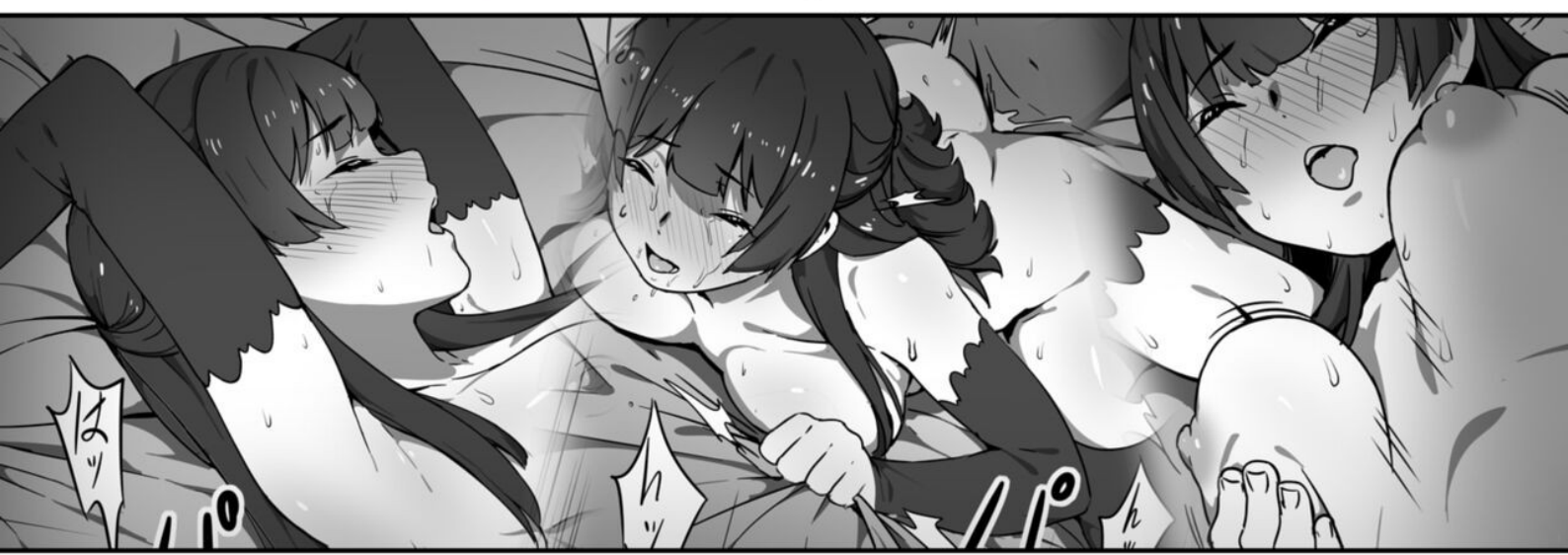


ごめん…
実はその時
私の頭の中は真っ白だった…

痛みより…
他には…

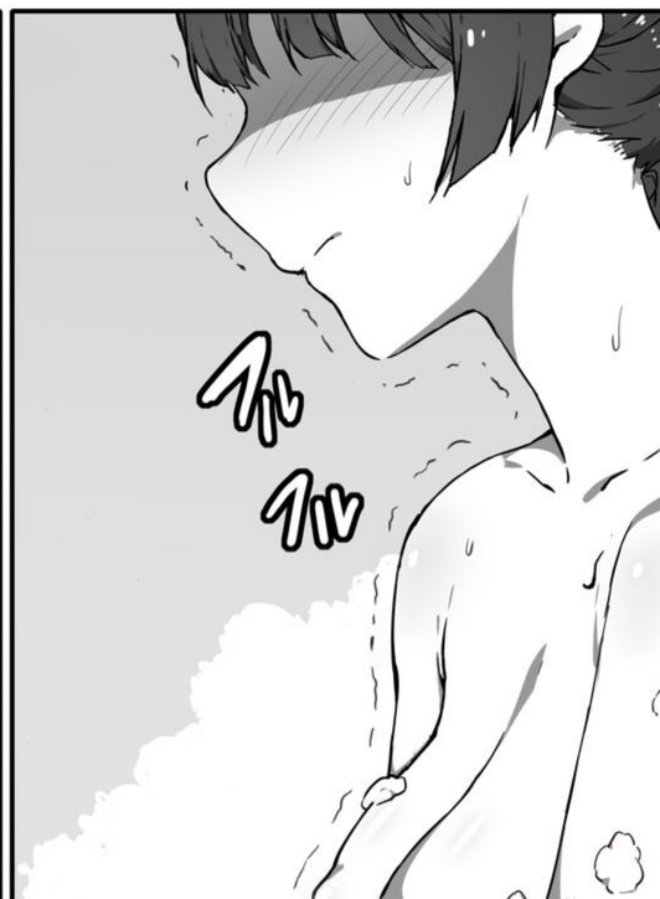


あの…そこ入られるのは
どのように感じるか？
痛かった？



ごめんなさい
聞くべきではなかった

ううん…
入浴するくらい
私自分でできるから





でも…

ダメ
これは私の仕事ですから
ワカバさんはゆっくり
楽しんでくれれば



昨日のような
姿であつたら
非表示まずいだよ

とにかく
ゆっくり休憩して
体調をちゃんと取り戻す
疲労を仕事中に
持たらしてはいけない

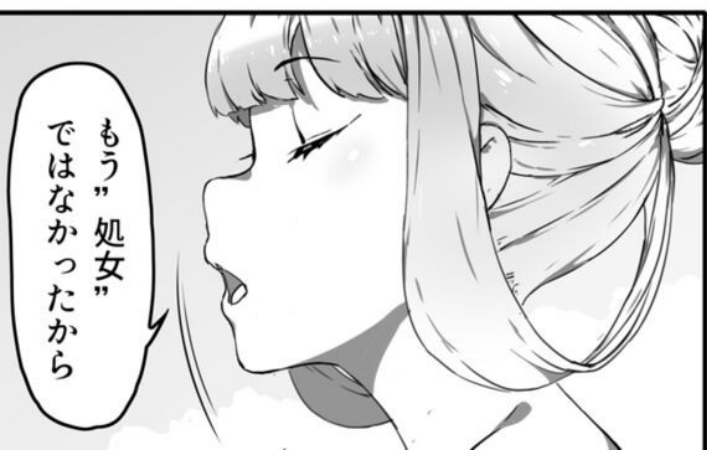


ヴァネサちゃんの
言うことに従って



私たちの体
特に肌の維持は
非常に重要だよ
ヴァネサちゃんは
プロだよ
この分野中でも

エグリンさん…



もう“処女”
ではなかったから

ごめんなさ〜

私もしちゃんとできたら
自分の世話をするために
先輩を巻き込まなくても済むのに…

今更それを言うのも無意味だから

終わったら一緒に入ろう
このお風呂は
こここの最高の場所だから

ヴァネサちゃんも…

え？いえいえいえ
私はまだ仕事あるので…

そっか
まあ今度で…

……

……



え？

私は本当に気にしていないから
あまり考えすぎしないで…

そういえば…なんで
この仕事を選んだの？
他のやることいっぱい
あるじゃない？

単純な理由だな…
じゃ…今お金もうもらったし
すぐやめたらまだ間に合うよ

うん…そうですけど
続きはまだいっぱい必要です…

私…すぐたくさんの
お金が必要です

売春宿で自分の初夜を
売れば
たくさんお金がもらえると
聞いたことがあります

それに…

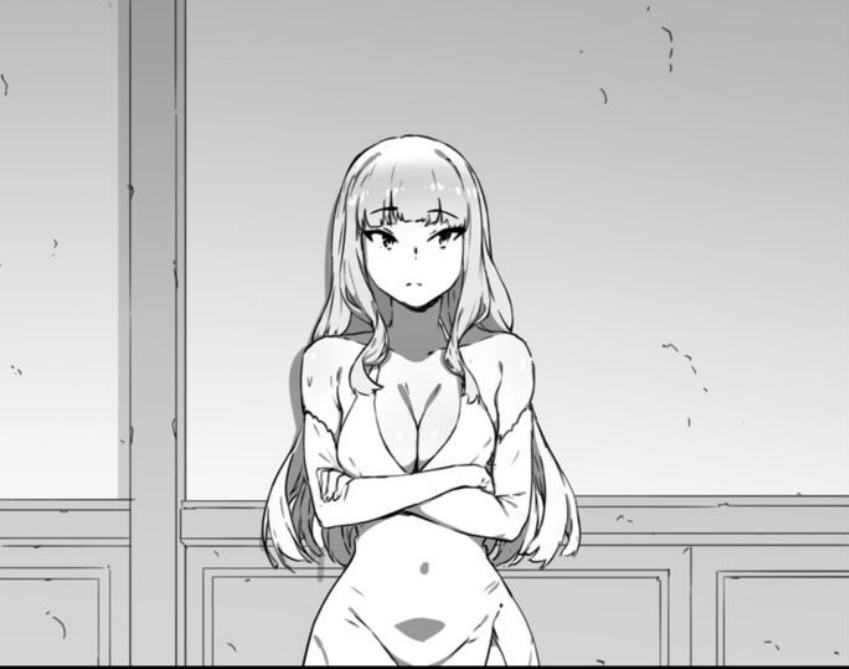
うん…いや…
何でもないです…

もう決めました…
この仕事をやり続けるのと

他にまた何かあるか？

そうか…

それじゃ…



終わったら上がって
午前中の暇のうちに
ここの環境を案内してあげるわ



どうしたの？
嫌な顔？



まあ
新人の指導を頼まれて

あら
相應しい仕事じゃない？

なに言っているんですか
あなたは？
今日またあのいつもの常連客ですか？



そうだよ
今からちょうど準備しに行くわ…



すみません
待たせしました





クッ





ちゃんと見ろ



おっす



いん いん いん

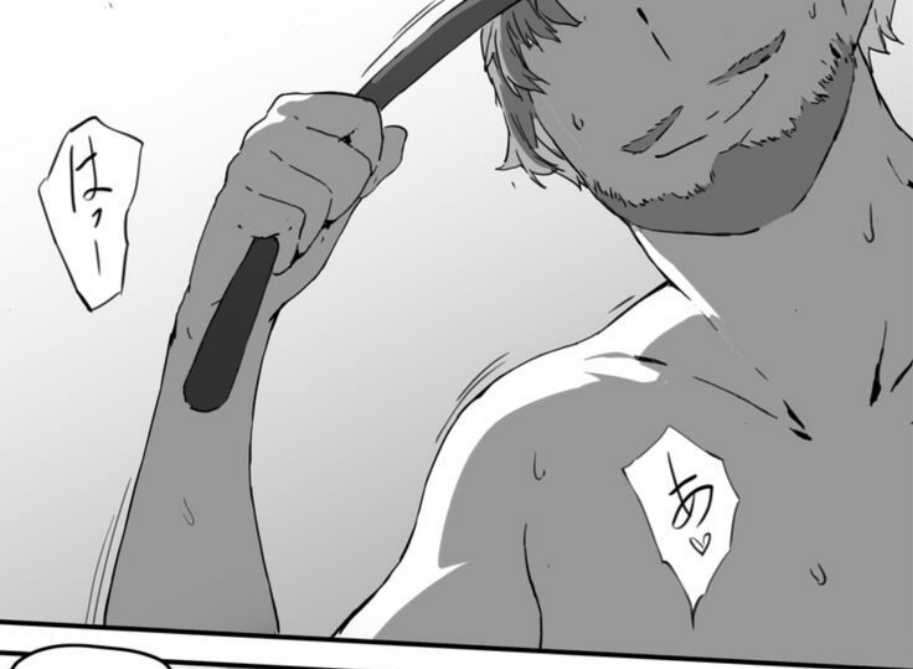
いん いん



あの表情…

はっ はっ
痛みではない

はっ はっ



しっかりと見なさい

あ



お客さんが本当に虐待しているわけではないよ

きちんと力をコントロールして毎回ちょうどグリーさんの敏感なところに当たっている



え〜奴隷のくせに主人に要求出すのか？
もっと罰の与えが欲しい？

あああ…すごいっ
もっともっと欲しい

はい〜卑劣の私にっ…
もっともっとと激しく
徹底的な罰を与えてください

はあー



醜いように聞こえるぞ

はっ

はっ

はっ

あーあーあー

はっ

しっかり調教しないとなあ!

はっ

はっ

あー

はっ

はっ

このままで続くと...

はっ



あーあーあー

はー

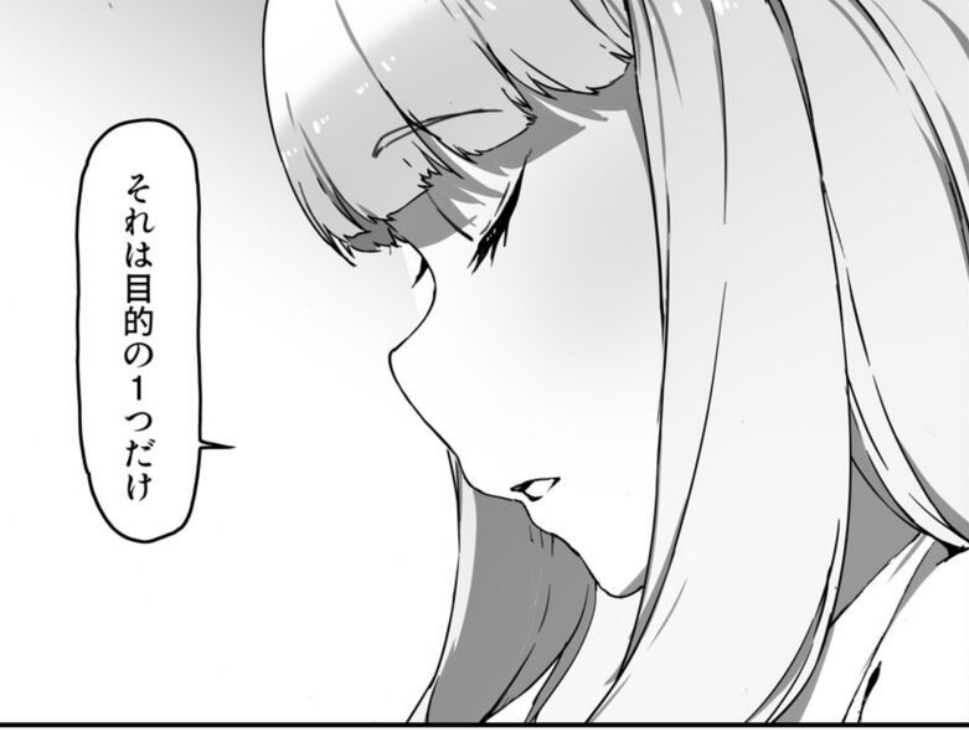
あー

あーあーあー

あーあー

あーあー





それは目的の1つだけ



男に…彼らの獣のような
セクシュアリティが
発散させるため？



ここはお客さんを喜ばせる場所です
私たちがお客さんに興奮させながら…

おっしこ漏れちゃったなあ
罰はまだ足りていないようだ！

はいっ…早く入れてください

彼らの性欲を
満足させることができる

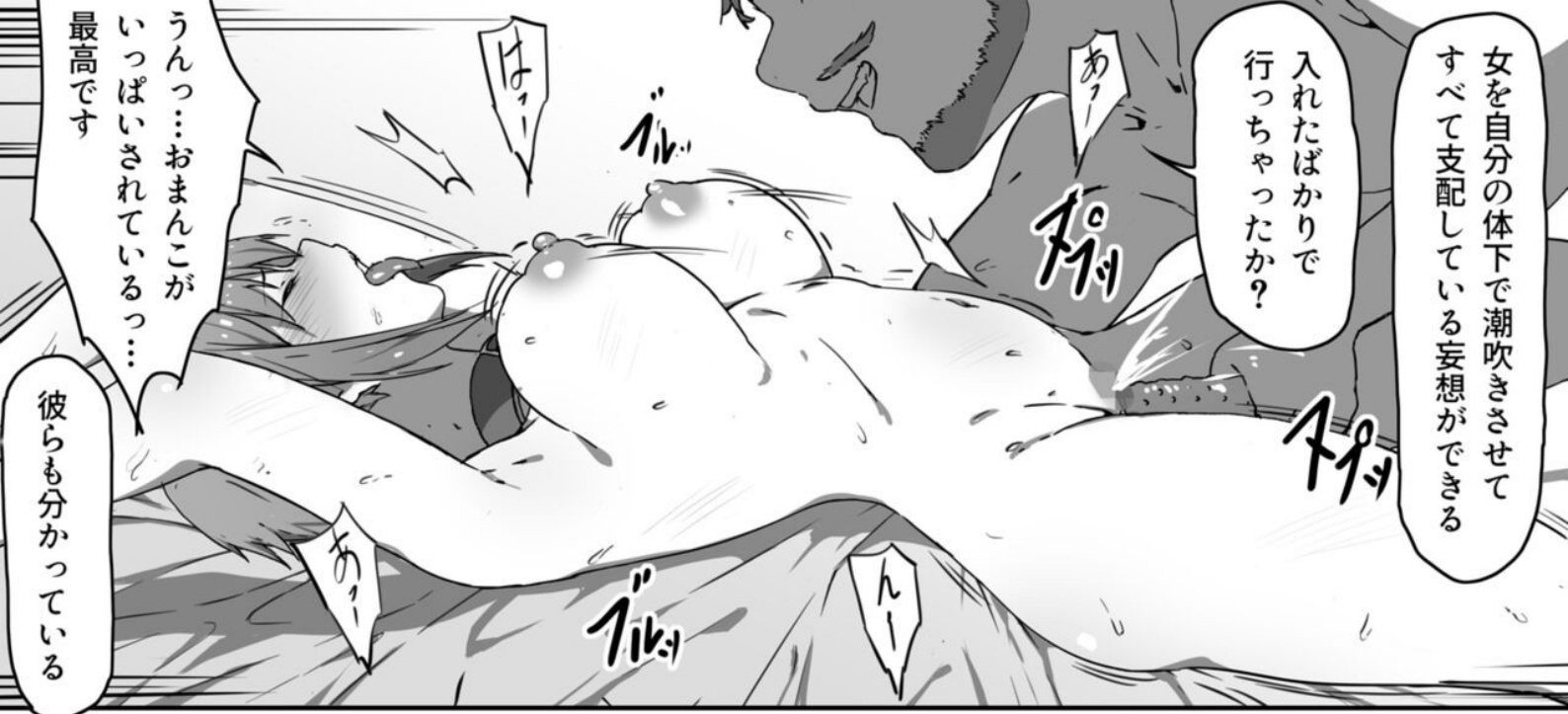


そして
彼らはここで得たいのは…

そうか
では入れるぞ…

ああっ…欲しいです
早く入れてください！

女性を征服する快感だ



女を自分の体下で潮吹きさせて
すべて支配している妄想ができる

入れたばかりで
行っちゃったか?

うんっ…おまんこが
いっぱいさされているっ…
最高です

彼らも分かっている



私たちも彼らのお金のため
演技していること

こう弄ると…

彼女に傷つけたら
この演技が続けること
ができないからだ



はあはあっ…
こんな激しく弄られ続けると…
私壊れちゃうううう…

じゃこのキキ壊しキしよう!



グリーンさん乱暴されるのが好きです
そして中から快感を感じているから

ああっ…また…
出ちやうらうらう!

お客さんがこうして
彼女を喜ばせるためだよ



お客さんは欲しい
ものが得られるから

ほら
あの表情



あんなに怖いお客さんに
対面しているなのに

確かに…
非常に楽しんでいるようです…

だから
お客さんが自分のためでも
なるべく彼女を大切にしている

しかし…その場合
あの表情も演技ですか?

確かに「ロールプレイング」
しているんだけど
本当の気持ち投入すれば、
得られた快適も本当だよ

はっ

はっ

はっ…はっ…もうダメです…

お願い！お客さま
あの道具ではなく…

あなたのその大きく素晴らしい
肉棒を入れてほしいの！

ほお
これは人をお願いする
態度だか？

それに
何回調教しても
また俺のことどう言う
のを忘れたか？

はっ

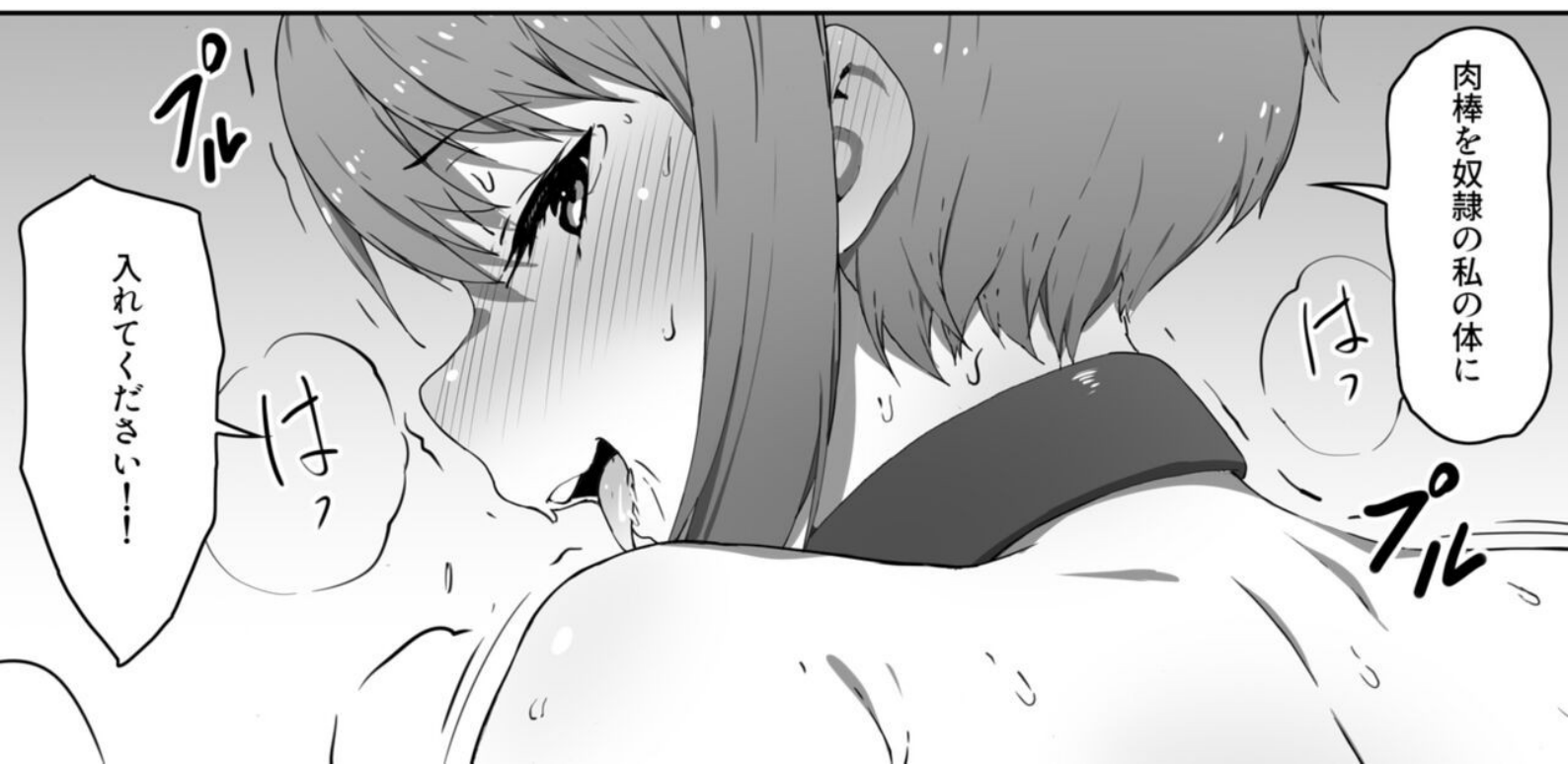
くぱっ





他のお客さまも招待したことがあります。あなただけ私の唯一の主人です。

あなただけが私に本当の快感を与えられます。だから...お願いします。



肉棒を奴隷の私の体に

入れてください!!!



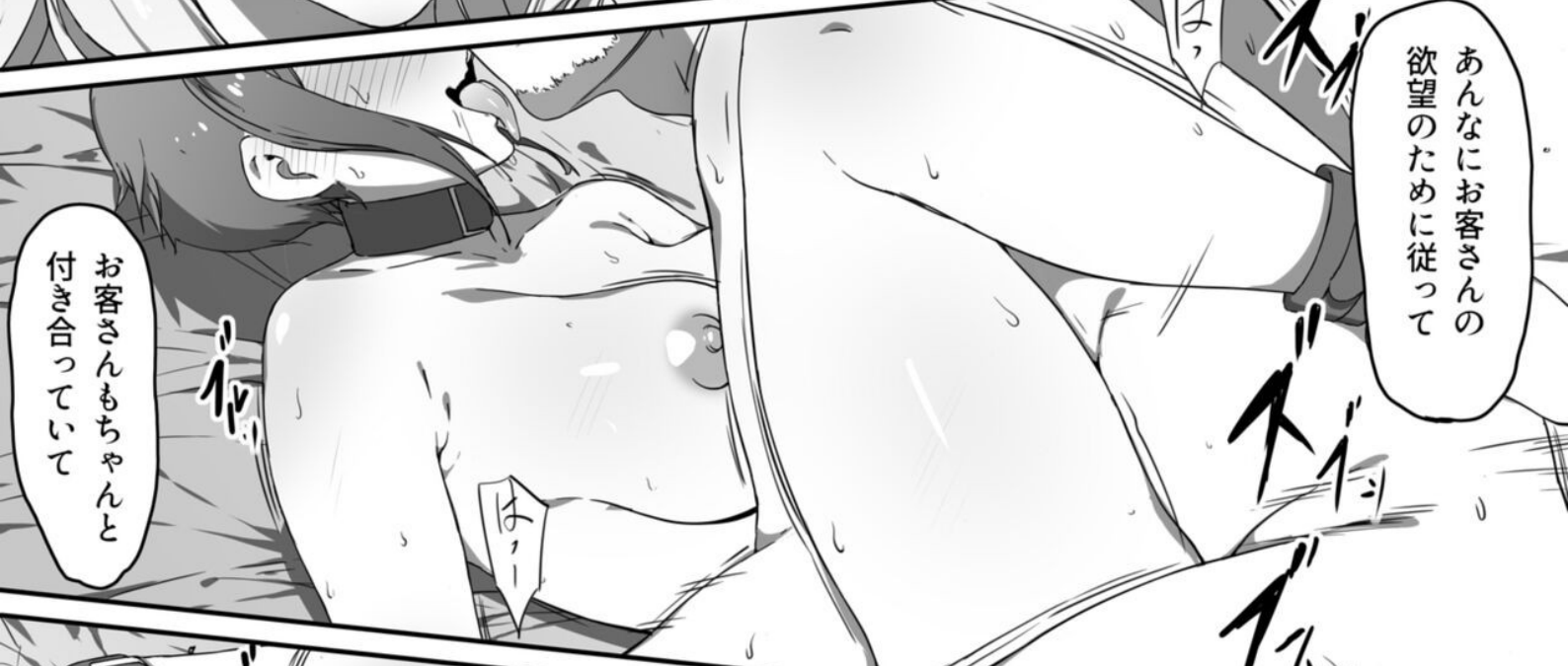






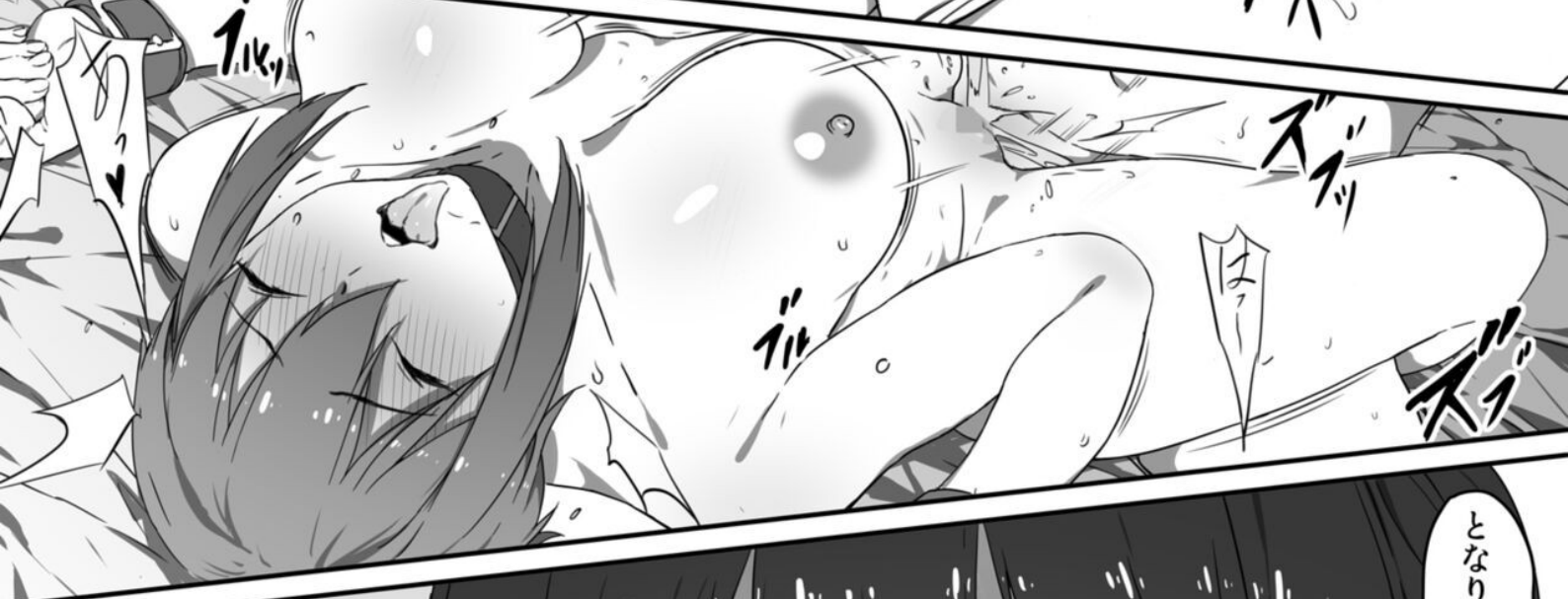
どう？見た感じ？

すごいです...



あんなにお客さんの欲望のために従って

お客さんもちゃんと付き合っていて



となりで見ているだけで

両方の満足な気持ちを一っぱい感じられます

んっ



今分かったか？
私たちは単なる横に寝て
お客さんに好きにさせる
だけではないです

昨日のはあなたがまだ処女だから、
お客さんが高い値段で買える

これからまだアホのように
横に寝るだけなら
すぐ指名されなくなるよ

見に来ましたか？
昨日？

…まあ
女将が連れてきた新人だから
どんな感じだか見ないと

でも
失望しちゃった

もうそろそろ終わるから
最後までちゃんと見といて

フフフ…
やっぱり君とやるのは
一番気持ちよかった
最後の褒美しましょう！

君が大好きな姿で
行きましょう！



肉棒...
一番奥まで当たってるっ



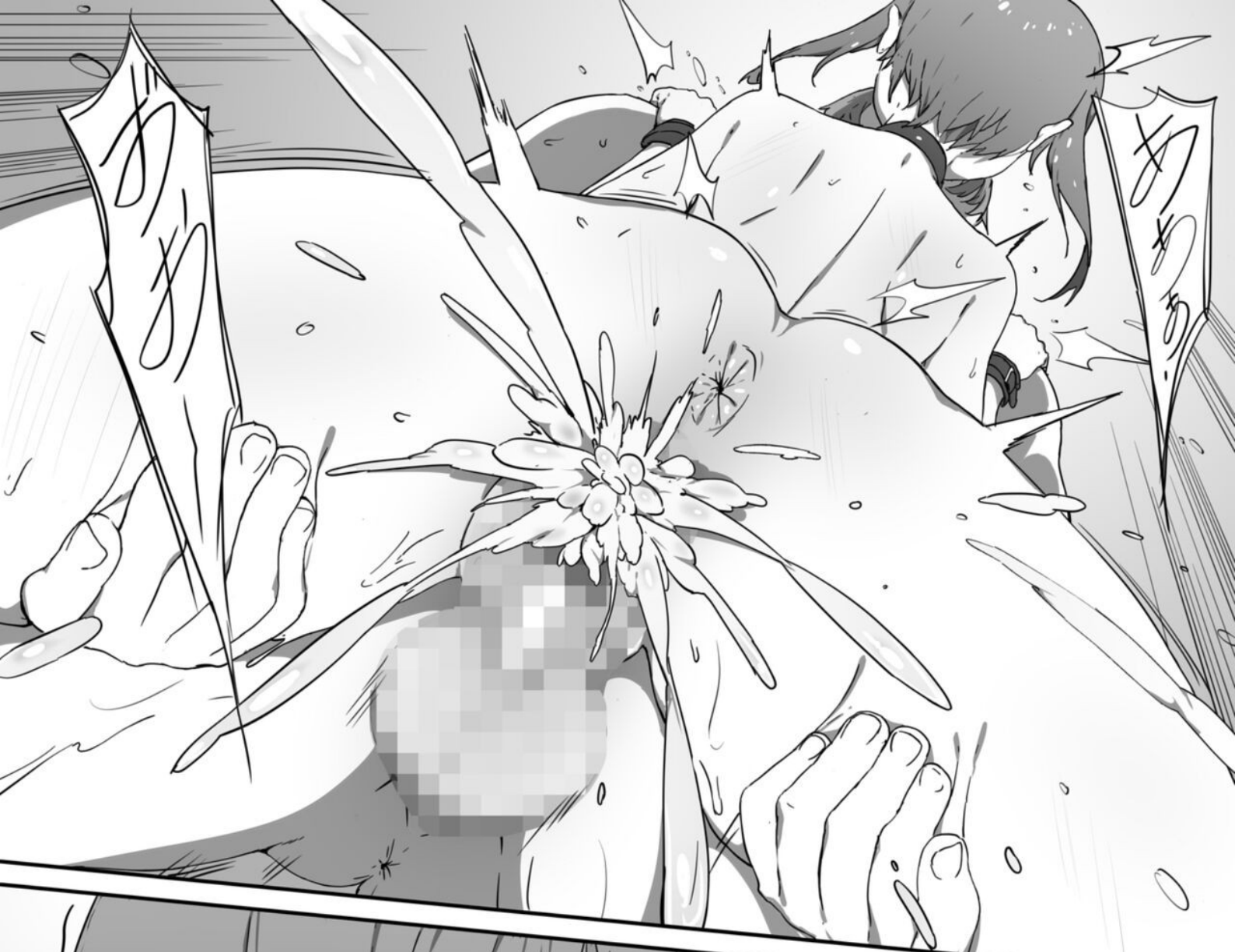
ああ...すげー...っ

ご主人様の命令で
一緒に行きましょう



俺の精液を全部受け取れ！

はい！ご主人様〜





さまざまなお客さんを喜ばせるために
私たち1人1人に特別なスキル持っているよ
今何か起こっているのか知っているか？

すごかった…
ここまでやれるなんて…



私の勉強のため
わざわざこんなことを
用意するなんて…

うん…
私はこの仕事を軽視しました



これも彼女のためでしょう
いいから出ましよう

グリーさん？

ところでエグリンちゃん
新人をこんなシーンを
見させるなんて
まだ激しすぎないの？

こんな可愛い観客がいるから
私興奮したよ



グリーさんの方が変態に見えますよ
調教されたのはお客さんだに見えます

みんな喜ばばいいじゃん〜

ワカバちゃん
彼女の真似しないでね

ねえ
私のような新人が
いるのはいいでしょう

…先輩たち!



関心してくれて
ありがとうございます

これから頑張りますので

よろしくお願いたします



はい
わかった

エグリンちゃんも
新人の素直を学べ〜



どうでもいいです
夜になっていないうちに
町に行きましよう

自分をどう着飾るかのも
教えてあげないと

服なら私が選んであげるから
さっきのお客さんすごく
お金を出したよう

え？
いいですか？

はいはい

はい…
ありがとうございます



あの
私も一緒に行きたいです
ワカバさんのことをもっと
知りたいからです

ほら
どこでも人気者だね

はい
いやじゃなければ
どうぞ…



うん
うまく進んでいるようです

でも
今日の夜の表現はどうなるかなあ

